

一般社団法人縮小社会研究会 2016年度事業報告

月日	行事名称	場所	参加人数 (左は主催)	
1月23日	もったいない学会、セッション「縮小社会の必然性」 「縮小社会の必然性」 松久寛 「エゴとお金の構造と縮小社会」 三木卓 「地方議員と縮小社会」 瀬野喜代 「縮小社会における情報」 山本達也 「縮小社会における幸せとは」 新津尚子	清泉女子大学		50
2月27日	「縮小社会における労働」に関する討論会 「労働について考える」 藤井悦子 「技術革新と労働—労働感の変化と縮小社会—」 佐藤裕太郎 「労働の問題と縮小社会での在り方」 青野豊一	事務所	20	
3月2日	生物多様性分科会 「将来の縮小社会における日本列島の生物多様性の在り方」	事務所	7	
3月26日	第4回総会	京都大学	45	
3月26日	第33回縮小社会研究会 「ベーシックインカム of 哲学的背景と貧困」 小川正嗣 「縮小社会に向けての科学・科学技術の課題」 尾崎雄三 「自宅でできる炭酸ガス半減」 仲津英治 「ハンブルク市ハーフェンシティの挑戦 —石油資源減 耗後の都市生活について考える—」 五十嵐敏郎 特別セッション「『田園回帰』を「Think Globally」につなげる」 コーディネータ 長谷川浩 「私の山村での生活」 大今歩 「農村帰農」 青野豊一 「私のささやかな野菜作り」 池村奈津子 特別セッション「みんなで考える縮小社会での教育」 コーディネータ 漁野亨	京都大学	45	
4月23日	講演会 「縮小社会と生命倫理」	岡山大学	15	
4月23日	筍掘り	香川県三豊市	8	
6月5日	第34回縮小社会研究会 「チェルノブイリ原発事故はソ連崩壊の原因か」 大津定美 「人口減少と縮小社会経済のゆくえ」 西村周三	京都大学	53	
4月18日	阪神シニアカレッジで講演「縮小社会への道」 松久寛	宝塚市ソリオ2		100
6月10日	生物多様性分科会「縮小社会の人口、縮小社会における生物多様性」	事務所	10	
6月18日	懇談会「水素社会の問題」	事務所	15	
8月14日	「釧路国際生命倫理サマースクール&ラウンドテーブル」 市民向け公開シンポジウム「縮小社会という新たな選択—生き残るための知恵—」 「縮小社会を考える」 小川政嗣 「縮小を生きる」 佐藤国仁 「生まれざる者 —環から外れたモノたち—」 橋本正明	釧路市観光国際交流センター		11
8月28日	科学技術分科会 「ロボット, 人工知能の進化」	事務所	15	

9月11日	第35回縮小社会研究会「ベーシックインカム特集」 「ベーシックインカムを要求した女性たちの視点からみた、ケインズの予言」山森亮 「オペライズモからアウトノミアへーイタリアにおける「家事労働、失業者、学生・・・」賃金」要求への動き」伊藤公雄 「BIをベースにした縮小社会試案」松久寛	京都大学	56	
9月16日	バイオマス利用研究会での講演「エネルギーと縮小社会」			30
9月21日	近代日本「ものづくり」夜学会 「技術・エネルギーから見る近代文明の成立と限界ー「成長」から「縮小」の道へ」松久寛	日比谷図書館		58
10月7日	生物多様性分科会「生物多様性地域戦略について研究」	事務所	10	
10月27日	中部異業種間リサイクルネットワーク協議会での講演「成長による崩壊から持続のための縮小へ」松久寛			50
11月12日	みかん狩り	和歌山		2
11月29日	京都シニア大学での講演「縮小社会とベーシックインカム」 松久寛			120
12月11日	第37回縮小社会研究会 「縮小社会における自動車文化」五十嵐敏郎 「水害の効果的な減災のために」梶原健嗣 「資源はナショナリズムの対象か？地質学から考える」伊藤谷生 「食料危機の時代に最も有効なエンジンと燃料」近藤恭彦	島藺邸	25	
		計	324	421